

# 議会だより

2018年 2月 北海道中川郡豊頃町議会発行  
議会運営委員会編集



## 12月定例会

第4回定例会は、12月15日から開会され、町長から提案のあった補正予算など12議案を、いずれも原案どおり可決し、21日に一般質問等を行って閉会しました。



会計名	補正額	総額
一般会計(第5号)	2千600万円	46億2千922万円
一般会計(第6号)	7千873万円	47億795万円
国民健康保険特別会計(第3号)	196万円	6億8千61万円
介護保険特別会計(第2号)	94万円	4億347万円
医療施設特別会計(第4号)	▲86万円	1億3千529万円
簡易水道特別会計(第3号)	961万円	2億3千898万円
公共下水道特別会計(第3号)	▲8千251万円	2億6千743万円

## 補正予算の主なもの

◆大雨による災害復旧費  
2千158万円

台風18号による被害に伴う災害復旧費(一般会計補正第5号専決処分)

◆衆議院議員選挙執行事業  
442万円

10月22日執行の衆議院議員総選挙に要する経費(一般会計補正第5号専決処分)

◆要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費  
45万円

来年度小・中学校入学者への入学準備金を今年度支給するため追加

◆ジュエリーアイヌ観光振興事業  
85万円

大津海岸のジュエリーアイヌ観光振興費を追加

◆プレミアム付特別商品券発行事業補助  
192万円

発行枚数の増加により補助金を追加

◆豊頃小学校コンピューター教室改修・特別支援教室増設工事  
181万円

特別支援学級数の増による増設工事

※表示の金額は、1万円未満を四捨五入しています。  
※専決処分とは、議会を開く時間的余裕がないときなど、議会にかわって町長が処分(決定)すること。

## 〔条例改正等〕

▼豊頃町職員の給与に関する条例の一部改正

国の人事院勧告に基づき、職員の給料表、勤勉手当の支給率を改正。

▼豊頃町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

▼豊頃町特別職の職員の給与等に関する条例の一部改正

国の人事院勧告に基づき、期末手当の支給率を改正。

## 〔その他の議案〕

▼財産の無償譲渡

中央若葉町の町有地を豊頃町農業協同組合に無償譲渡する。面積は、2千218㎡。同組合から町へ寄付された土地の一部で、農業振興に寄与するため無償譲渡する。

▼公の施設に係る指定管理者の指定

町有牧野（公共育成牧場3か所）の指定管理者に豊頃町農業協同組合を指定。期間は、平成30年4月1日から平成33年3月31日までの

3年間。

### 主な審議内容

平成29年度補正予算

**Q 岩井明議員** 要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費について、支給者等の個人情報保護に対する配慮は。

**A** 個人情報情報が外部に漏れないよう努めている。今後も、引き続き職員等に個人情報の保護を徹底していきたい。

**Q 穴谷宏則議員** 国民健康保険の広域化に向けた検討経過は。

**A** 平成29年11月に北海道が公表した概算額によると、平成30年度の国民健康保険税は、今年度とほぼ同額と見込まれている。

### その他の議案

**Q 穴崎英樹議員** 財産の無償譲渡について、この土地は産業まつりの開催場所であるが、今後の開催に向けた検討は。

**A** 豊頃町農協では施設建設を計画されており、それを踏まえて農協多目的施設から農業農村

サポート施設駐車場の土地を利用して開催する方向で検討を進めている。



無償譲渡する土地の位置図

## 意見書

### ▷畜産物価格決定等に関する意見書

産業厚生常任委員会にて審議した意見書案が、常任委員会委員長である相澤昌幸議員から提案説明され、原案のとおり可決し、関係省庁に提出されました。



意見書案を提案説明する  
相澤昌幸議員

## 議会コラム

請願・陳情とは？

請願・陳情は、住民の要望を国政や道政、町政に反映させる方法の一つです。町議会議員の紹介のあるものを請願、ないものを陳情といいます。

請願や陳情が提出されると、議会は委員会での審議を経て慎重に審査し、採択・不採択を決定します。

採択した請願・陳情は、町政に関するものは町長へ、その他は関係機関へ意見書等として送付し、住民の声を反映するよう求めます。



# 一般質問



岩井 明員 議員

## 国民健康保険税の執行停止は

Q 国民健康保険税の執行停止の要件の一つである生活困窮に関する本町の規定は。

A 宮口町長

町独自の規定は定めていないが、関係法令に準じてそれぞれの事案ごとに調査、判断している。

Q 執行停止に該当するような住民を課税対象世帯とすることは是正すべきではないか。

A 宮口町長

納期内の納税が厳しい方については、個別に相談をするなどして納めやすい体制をとっている。執行停止



執行停止とは、納税者が期限内に税金を納付しないとき、町が関係法令に基づいて財産を差し押さえ、税金の納付に充てる業務（滞納処分）の執行を停止すること。

は、生活保護の適用基準を判断の一つとしている。

Q 未納者の状況を調査し、執行停止の扱いをする考えはないか。

A 宮口町長

未納者の中には、低所得世帯として国民健康保険税の軽減措置を受ける方がいるが、分割納付をするなどして納税されている。今後、厳しい生活状況の方がいらつしゃれば、執行停止等の対応も必要と考えている。



坂口尚示員 議員

## 鹿による農作物被害の対策は

Q 鹿による農作物被害への対策と対応は。

A 宮口町長

豊頃町鳥獣被害防止計画に基づき、猟友会の全面的協力により有害鳥獣駆除を講じているところである。また、今年度は、十勝川河畔林の伐採が進められており、そこに生息していた鹿が山林に移動することから、移動した地区を主体に駆除の実施に努めたい。

Q 国や道に現状を訴える等の積極的な働きかけを。

A 宮口町長

駆除に関する法律の改正、駆除費用へのさらなる支援等を要請していきたい。

## 互産互生の取組状況は

Q これまでの互産互生の取組状況は。

A 宮口町長

平成25年度に町商工会と静岡県

掛川市との交流をきっかけに、昨年度からは地方創生事業として町が実施主体となり全国の自治体へと広げ、これまでに本州の8都市と取り組んできた。お互いの地場産品を住民が購入することも、今後は人的交流にもつなげていきたいと考えている。

Q 互産互生によりつながりのできた自治体に子どもたちを派遣し、本町にない貴重な体験をさせる考えは。

A 宮口町長

学校、教育委員会等と協議しながら前向きに取り組んでいきたい。



福島県相馬市での互産互生の取組



大崎英樹 議員

**商業・観光行政における現状把握と今後の方向性は**

Q 商店業者の実態把握と飲食店等閉店対策は。

A 宮口町長

商工会の会議に出席する等して情報収集に努めている。今後商工会と情報共有し、実態把握と対策を検討していきたい。

Q 町が直接事業者に立ち入ることとに限界があることは理解するが、商工会への指導を強めることで対策を前進させる考えは。

A 宮口町長

人口減少等により商業者が厳しい状況にあることは認識している。全ての事業者の情報を商工会が把握することには限度があると思うが、プレミアム付き商品券発行事業への補助を行うなど、今後可能な限り行政として支援していきたいと考えている。

Q 新年度に向けて具体的な対策は。

A 宮口町長

町では情報収集に限界があるこ

とから、商工会と情報を密にして環境整備・情報共有等対策を検討していきたい。

Q 新規起業家の受入れ施策の充実。

A 宮口町長

新規起業家への支援事業として、産業振興事業を行っているが、拡充の必要があれば検討していきたい。

**観光事業の振興は**

Q ジュエリーアイスの観光の人氣にあわせて冬期間の観光事業を推進する考えは。

A 宮口町長

ジュエリーアイスの観光は、大津地域住民等の理解がなければ進めることはできない。また、駐車場、トイレ、看板、パンフレット等環境整備も必要と考えている。ジュエリーアイスの観光対策を中心に、今後、その他の町内観光地も連動してPRできるよう努力していきたい。

Q ジュエリーアイスの観光客に対する防災対策は。

A 宮口町長

一番の問題は地震、津波対策であるが、今ある避難場所等へ避難いただくことで対応していく。将来的には、さらに避難場所等を整備する必要があるかもしれないと考えている。



大津市街に町と大津漁協とが整備した休憩所

**◎ 会議の詳細は会議録で ◎**

定例会や臨時会などの会議の内容は、会議録に詳細に記録されています。

ご覧になりたい方は、町ホームページを閲覧されるか、議会事務局へお問い合わせください。

また、議会だよりの感想もお待ちしております。

TEL 015-574-2222  
FAX 015-574-3955  
(議会事務局直通)



小笠原茂人 議員

**総合戦略における子育て支援環境の整備状況は**

Q まち・ひと・しごと創生総合戦略における子育て支援環境整備の取組状況は。

A 宮口町長

総合戦略に掲げる4事業のうちブックスタート事業は実施中、残りの3事業は実施に向けて努力しているところである。

Q 保育人材の確保が重要課題と考えるが、保育士の人員確保、職場環境の状況は。

A 宮口町長

保育士の採用は、募集しても申し込みがなく苦慮している状況にある。今いる保育士に過度な負担のかからないよう、今後も採用に努め、安定した保育行政を進めていきたい。

Q 休日保育、夜間保育、病児保育の実施への検討状況は。

A 宮口町長

これらの実施には、保育士をさらに確保する必要があると認識している。対応できる体制を整えら



れるか検討していききたい。



保育所の様子

Q 総合戦略には、「保育所の民営化も含め検討」とあるが、どのように考えているか。

A 宮口町長

将来的には、公立で一保育所を運営するより複数の保育所を経営する民間業者の方が、保育士等の専門職員の確保、保育所運営をしやすいと考えている。休日保育、夜間保育、病児保育は避けて通れない課題である。民営化にするか、職員を充実させるかについては、総合的に十分検討し、判断していきたい。



豊頃小6年生が議会傍聴

### 豊頃小学校児童が議会傍聴

12月15日、豊頃小学校6年生20人が定例会を傍聴しました。小学校では、社会科の学習の環境として、実生活と政治とのつながりについて理解し、町議会の働きについて実際に目で見て学ぶことで、政治に対する興味関心を深め、民主主義を尊重する資質の基礎を学ぶ場として計画されたものです。

児童の皆さんは、議場での緊張感ある議論の様子を傍聴し、町の様々なことを決める議会の役割などについて知る貴重な体験となりました。



十勝町村議会議員研修会

### 十勝町村議会 議員研修会参加

11月7日、更別村社会福祉センターにおいて、十勝町村議会議員研修会が開催され、全議員が参加しました。

研修会では、士幌高校の生徒と先生が「士幌高校生の思いが重なり町の未来を紡いでいく」志プロジエクトのこれまでの経緯と今後の展望」と題した取組発表が行われました。

4年前から士幌高校で行われている地場食材を使用した製品開発から販売までの取り組みを通して、発表した高校生への思いが深まっていく様子が見え、本町の地方創生、人口減少対策の参考となりました。

## 議会日誌

〔11月〕

- 4日 東京豊頃会
- 7日 十勝町村議会議員研修会
- 27日 全国議長大会
- 28日 十勝圏複合事務組合等議定会

〔12月〕

- 12日 議会運営委員会
- 15日 議員全員協議会
- 21日 第4回定例会（1日目）  
（補正予算、条例改正、その他）  
総務文教常任委員会  
産業厚生常任委員会  
議員全員協議会
- 21日 第4回定例会（2日目）  
（一般質問、その他）  
産業厚生常任委員会

〔1月〕

- 11日 議員全員協議会

### ◎今後の予定

- 〔2月〕
- 19日 議員全員協議会
- 23日 十勝町村議会議長会定例会
- 28日 十勝圏複合事務組合等議定会
- 〔3月〕
- 1日 議会運営委員会
- 6日 第1回定例会（1日目）  
（補正予算、その他）
- 9日 第1回定例会（2日目）  
（平成30年度予算）
- 13日 第1回定例会（3日目）  
（一般質問ほか）

※日程は変更になる場合があります。